

12月14日(土)～12月28日(土)

整理券制・各回入替制

	11:30	14:00	16:30
12月14日(土)	A 平成ジレンマ	F ホームレス理事長	H ヤクザと憲法
12月15日(日)	C 死刑弁護人	K 眠る村	J 人生フルーツ
12月16日(月)	G 神宮希林	B 青空どろぼう	E 約束
12月17日(火)	D 長良川根性	A 平成ジレンマ	I ふたりの死刑囚
12月18日(水)	K 眠る村	J 人生フルーツ	C 死刑弁護人
12月19日(木)	I ふたりの死刑囚	G 神宮希林	D 長良川根性
12月20日(金)	B 青空どろぼう	E 約束	M 裁判長のお弁当 / 検事のふろしき
12月21日(土)		E 約束	K 眠る村
12月22日(日)		A 平成ジレンマ	H ヤクザと憲法
12月23日(月)		I ふたりの死刑囚	L 光と影 / 罪と罰
12月24日(火)		H ヤクザと憲法	F ホームレス理事長
12月25日(水)		J 人生フルーツ	G 神宮希林
12月26日(木)		C 死刑弁護人	F ホームレス理事長
12月27日(金)		L 光と影 / 罪と罰	M 裁判長のお弁当 / 検事のふろしき
12月28日(土)		F ホームレス理事長	H ヤクザと憲法

www.tokaidoc.com

@tokaidocmovie

fb.com/tokaidoc.movie

当日：一般1,500円 / 大專シニア1,200円
 高中障1,000円 / 小700円(全て税込)

*『さよならテレビ』の前売券ご提示で1200円!

前売3回券：3,600円 ※開催期間中も販売あり・劇場窓口のみでの販売

ポレポレ東中野

〒164-0003 東京都中野区東中野4-4-1
 ポレポレ坐ビル地下
 03-3371-0088 | www.mmjp.or.jp/pole2

東海テレビドキュメンタリー劇場
 最新作

2020年
 1月2日(木)
 お正月
 ロードショー

●1/2(木)～1/10(金)
 10:00 | 12:30 | 17:30 | 20:00
 ●1/11(土)～終了日未定
 10:00 | 12:30 | 15:00 | 17:30 | 20:00

初日舞台挨拶

1/2(木) 12:30の回上映後
 土方宏史監督登壇!

全国共通特別鑑賞券¥1300発売中
 当日一般¥1800 | 大專シニア¥1200(全て税込)

さよならテレビ

音楽：和田豊史
 音楽プロデューサー：岡田こすえ
 撮影：中根芳樹
 音声：粉本昇
 CG：東海タトル・ワン
 音響効果：久保田吉根
 TK：河合舞 | 編集：高見順
 プロデューサー：阿武野勝彦
 監督：土方宏史
 製作・配給：東海テレビ放送
 配給協力：東風
 2019年 | 日本 | 109分 | DCP
 www.sayonara-tv.jp



薄っぺらいメディアリテラシーは、もうたくさん。
 テレビの今を活写する。

今は昔。 テレビは街頭のお茶の間のダントツの人気者だった。豊かな広告収入を背景に、情報や娯楽を提供する民間放送は、資本主義社会で最も成功したビジネスモデルの一つだった。しかし、その勢いはもうない。テレビは観ない」と公言することがクールだった時代を乗り越え、今はテレビを持たない若者も珍しくない。マスメディアの頂点でジャーナリズムの「翼を折ってきた」テレビが、「マスコット」と揶揄されるようになって久しい。これは市民社会の成熟か、あるいはメディア自身の凋落か。テレビで、何が起きていくのか？

『ホームレス理事長』『ヤクザと憲法』のクルーが、自社の報道部にカメラを入れた。

本作は東海テレビ開局60周年記念番組「さよならテレビ」(77分に新たなシーンを加えた希望の映画化である。自らを裸にしていくかのような企画は、取材当初からハレーションを引き起こした。そして、東海地方限定で放送されるやいなや、テーマだけでなく、その挑発的な演出が、全国の映画制作者に火をつけた。テレビの現場は日々、何に苦悩し、何を恐れ、どんな決断を迫られているのか。果たして、今のテレビリテラシーは、もうたくさんか？



東海テレビドキュメンタリー劇場第12弾「さよならテレビ」公開記念

特集上映

東海テレビドキュメンタリー劇場第12弾「さよならテレビ」公開記念

15作品を一挙公開。
 すべてDVD化の予定は
 ございません！

12/14[土]—12/28[土]
 ポレポレ東中野

東海テレビドキュメンタリー劇場

A-K



A | 平成ジレンマ

2010年 | 98分
 団=中村獅童 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=村田敦崇 団=山本哲二 団=村井秀清
 ●「戸塚ヨットスクール事件」で時代のヒーローから一転、希代の悪役となった戸塚宏校長の今。平成ニッポンが抱えるジレンマを圧倒的な迫力で突きつける。モンリオール世界映画祭招待作品。



B | 青空どろぼう

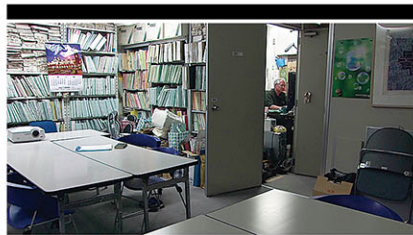
2010年 | 94分
 団=宮本信子 団=阿武野勝彦
 団=阿武野勝彦、鈴木祐司
 団=塩屋久夫 団=奥田繁 団=本多俊之
 ●三重県四日市市。美しかったあの空を奪ったのは誰？ 公害裁判へ立ち上がった人々と、40年にわたり写真とペンで彼らを支えた記録家・澤井余志郎の魂の物語。



平成ジレンマ



死刑弁護人



C | 死刑弁護人

2012年 | 97分
 団=山本太郎 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=岩井彰彦 団=山本哲二 団=村井秀清
 ●「オウム真理教事件」「和歌山毒カレー事件」「光市母子殺害事件」などを担当する弁護士・安田好弘の生き様。見る前と後では世界が確実に違って見える究極の一本。



D | 長良川ド根性

2012年 | 80分
 団=宮本信子 団=阿武野勝彦
 団=阿武野勝彦、片本武志
 団=田中聖介 団=奥田繁 団=本多俊之
 ●清流を遮る「長良川河口堰」。建設をめぐり推進・反対が激しく対立するが国策は止まらない。公益とは？ 民意とは？ 現代日本の構造的な難問を鮮烈に描く。



E | 約束

名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯
 2012年 | 120分
 団=仲代達矢、樹木希林、天野鎮雄、山本太郎
 団=寺島しのぶ 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=坂井洋紀 団=奥田繁 団=本多俊之
 監修=門脇康郎
 ●独房から無実を訴え続ける死刑囚・奥西勝を日本映画界の至宝・仲代達矢が演じる。本作は映画とジャーナリズムが日本の司法の根底に突きつける異議申立。



F | ホームレス理事長

退学球児再生計画 2016年版
 2013年 | 112分
 団=阿武野勝彦 団=土方宏史
 団=中根芳樹 団=高見順 団=村井秀清
 ●「退学球児に再び野球と勉強の場を」と謳ったNPO。でも何かがおかしい…。賛否両論、毀誉褒貶。ドキュメンタリーの可笑しさと真の恐ろしさが凝縮された怪作。



G | 神宮希林

2014年 | 96分
 旅人-樹木希林 団=阿武野勝彦 団=伏原健之
 団=中根芳樹、谷口たつみ 団=奥田繁
 団=村井秀清
 ●式年遷宮をめぐる旅人は、女優・樹木希林。「自分の身を始末していく感覚で毎日を過ごしている」そう語る希林さんの人生初めてのお伊勢参りドキュメント。



H | ヤクザと憲法

2015年 | 96分
 団=阿武野勝彦 団=土方宏史
 団=中根芳樹 団=山本哲二 団=村井秀清
 ●実録じゃなくて本物！ ヤクザの世界でカメラが廻る。社会と反社会、権力と暴力、ヤクザと人権？ 強面たちの知られざる日常からニッポンの淵が見えてくる。



I | ふたりの死刑囚

2015年 | 85分
 団=仲代達矢 団=齊藤潤一 団=鎌田麗香
 団=坂井洋紀 団=奥田繁 団=本多俊之
 監修=門脇康郎
 ●釈放された袴田巖と獄死した奥西勝。冤罪を訴え続けたふたりの死刑囚とその家族の人生から、「法治国家」ニッポンの司法が裁いた、否、犯した罪を問い詰める。



J | 人生フルーツ

2016年 | 91分
 団=樹木希林 団=阿武野勝彦 団=伏原健之
 団=村田敦崇 団=奥田繁 団=村井秀清
 ●ニュータウンの一隅。雑木林に囲まれた一軒の平屋。四季折々、キッチンガーデンを彩る70種の野菜と50種の果実。津端修一さん90歳、英子さん87歳、長年連れ添ったふたりの暮らしから、この国が、ある時代に諦めてしまった本当の豊かさへの深い思索がはじまる。



K | 眠る村

2018年 | 96分
 団=仲代達矢 団=阿武野勝彦
 団=齊藤潤一、鎌田麗香 団=坂井洋紀 団=奥田繁
 団=本多俊之 監修=門脇康郎
 ●名張毒ぶどう酒事件一戦後唯一、司法が無罪からの逆転死刑判決を下したこの事件。57年経った今なお、多くの謎がある。決定的な物証の不在、自白の信憑性、二転三転した村人たちの供述。平成最後の冬に放つ、渾身のミステリー。

「司法シリーズ」傑作選 L、M



L | 光と影

～光市母子殺害事件 弁護団の300日～
 2008年 | 47分
 団=寺島しのぶ 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=岩井彰彦 団=山本哲二
 ●18歳の被告を「死刑にしろ、弁護不要」と熱狂する世論。鬼畜とバッシングされた弁護団の内側にカメラを入れ、社会の深層を照射してみせたマスターピース。



L | 罪と罰

娘を奪われた母 弟を失った兄 息子を殺された父
 2009年 | 47分
 団=藤原竜也 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=板谷達男 団=山本哲二
 ●はたして犯罪被害者は、みな加害者の極刑を求めているのか…。最愛の肉親を殺害された3人への取材が遺族の多様な思いと死刑制度の現実を明らかにしていく。



神宮希林



ホームレス理事長



M | 裁判長のお弁当

2007年 | 47分
 団=宮本信子 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=板谷達男 団=奥田繁
 ●日曜以外は夜遅くまで働く。食事も外へは出ず、執務室で昼と夜、愛妻弁当…。日本ではじめて現役の裁判長に長期密着し、その肉声と裁判所内部の様子を映し出す。



M | 検事のふろしき

2009年 | 53分
 団=宮本信子 団=阿武野勝彦 団=齊藤潤一
 団=塩屋久夫 団=奥田繁 団=本多俊之
 ●裁判員裁判の導入前夜、日本ではじめて検察庁内部の長期密着取材を敢行。「公益の代表」たる検事たちの知られざる姿を映像化。検事の濃紺の風呂敷の中身とは？



ヤクザと憲法



裁判長のお弁当